

弓矢町 祇園祭の武具飾り

第13回企画展



「武具飾りの準備風景」

期間 平成29年5月15日(月)～6月30日(金)
10時～16時30分(入館受付は16時まで)
※日曜・祝日は休館 ※但し、6月4日(日)、18日(日)は開館

入場無料

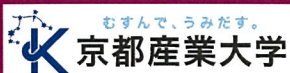
場所 京都産業大学ギャラリー
京都市下京区中堂寺命婦町1-10 京都産業大学壬生校地むすびわざ館2階

「弓矢町の歴史」

講演会

■講師: 下坂 守氏(京都国立博物館名誉館員)
■日時: 平成29年6月18日(日) 14時開演
※詳しくは裏面をご覧ください。

主催 京都産業大学ギャラリー
協力 弓矢町



第13回企画展 弓矢町 祇園祭の武具飾り

京都の夏の風物詩である祇園祭。そのクライマックスのひとつである山鉾巡行と同じ日に、家の玄関先において武具を飾る町があることをご存知でしょうか。

京都市東山区の弓矢町では、八坂神社の神幸祭の前日と当日(7月16日・17日)の2日間、町会所である弓箭閣と松原通沿いの各家において武具飾りが展示されます。これはかつて祇園祭神幸祭の際に弓矢町の住人が実際に武具を身に着け、八坂神社に供奉(武者行列)を行っていた名残です。供奉自体は昭和49年(1974)に途絶えてしまいましたが、翌昭和50年(1975)からは武具飾りにかたちを変えながら、現在まで町の歴史を伝えています。

今回の展示では供奉で実際に用いられてきた道具類を中心に弓矢町の歴史を紹介するとともに、町の記憶を守り伝えようとする町内の人々の活動についてご紹介いたします。



ハガキ(個人蔵)

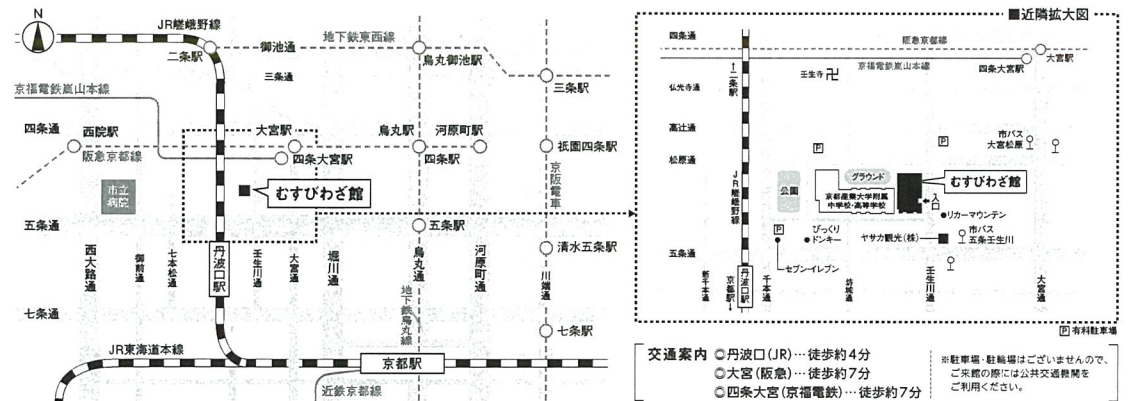


ハガキ(個人蔵)

講演会

「弓矢町の歴史」

- 講師: 下坂 守氏(京都国立博物館名誉館員)
 - 日時: 平成29年6月18日(日)
13時30分開場/14時開演/15時30分終了予定
 - 会場: 京都産業大学むすびわざ館ホール(京都市下京区中堂寺命婦町1-10)
 - 定員: 350名 ●申込不要 ●先着順 ●入場無料
- *直接会場受付までお越しください
*当日、定員になり次第ご入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。



問合せ先 京都産業大学むすびわざ館事務室

TEL.075-277-0254 FAX.075-277-1699

WEBページ <http://www.kyoto-su.ac.jp/facilities/musubiwaza/gallery/index.html>

次回予告 » 2017年7月18日(火)～7月29日(土) 常設展・ミニ展示